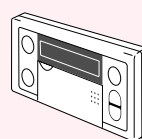


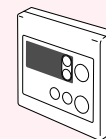
HEATS自動ふるユニット

147-0010型

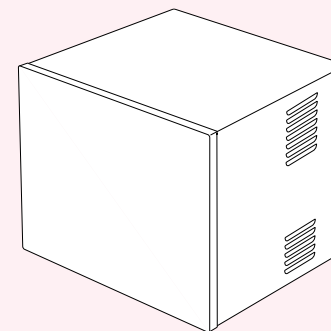
型式名 HAU-1



(浴室リモコン)



(台所リモコン)



(147-0010型)

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

おねがい ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして(火気に注意して)、大阪ガスにご連絡ください。

この取扱説明書は再生紙を使用しています

取扱説明書 大阪ガス

このたびは大阪ガスのHEATS自動ふるユニットをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ・この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
- ・この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SAQ8818



SAQ8818 T

こんなことができます

<p>お湯を出す</p> 	<p>給湯・シャワー設定</p>  <p>お湯の温度をお好みの温度に設定して使用できます。 (目安の温度：℃)</p> <table border="1" data-bbox="1128 300 1942 363"> <tr> <td>37</td> <td>38</td> <td>39</td> <td>40</td> <td>41</td> <td>42</td> <td>43</td> <td>44</td> <td>45</td> <td>46</td> <td>47</td> <td>48</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td colspan="3">食器洗いなど</td> <td colspan="4">シャワー、給湯など</td> <td colspan="3">給湯など</td> <td colspan="3">《高温》を表示</td> </tr> </table>	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	食器洗いなど			シャワー、給湯など				給湯など			《高温》を表示			<p>18 ページ</p>
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60																
食器洗いなど			シャワー、給湯など				給湯など			《高温》を表示																		
<p>お風呂を自動で沸かす (自動お湯はり)</p> 	<p>設定した温度・湯量で自動的にお湯はり</p>  <p>ストップ</p> 	<p>20 ページ</p>																										
<p>お風呂のお湯を増やす</p> 	<p>お風呂のお湯の量を増やすことができます。</p> 	<p>23 ページ</p>																										
<p>お風呂の追いだきをする (高温さし湯)</p> 	<p>お風呂のお湯の温度を上げることができます。</p> 	<p>24 ページ</p>																										
<p>お風呂のお湯をぬるくする</p> 	<p>お風呂のお湯の温度を下げるができます。</p> 	<p>26 ページ</p>																										
<p>お風呂の沸き上がり時刻を予約する</p> 	<p>設定した温度・湯量で自動的にお湯はり</p>  <p>設定した時刻に沸き上がり</p>	<p>28 ページ</p>																										

必ずお守りください(安全上の注意)1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。


■危害・損害の程度による内容の区分


警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性または、火災が想定される内容です。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示


						
高温注意	感電注意	必ずおこなう	ア・ス必要	禁止	ぬれ手禁止	分解禁止

⚠ **警告**

 シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する




入浴時も、浴そうの湯温を手で確認してから入浴する



やけど予防のため。

【ふるアダプターから熱いお湯が出ます】

 ふるアダプター付近は熱いのでさわらない

入浴しながら追いだき(高温さし湯)をするときは、ふるアダプター付近に身体を近づけない


追いだき(高温さし湯)停止後も、ふるアダプターから少しの間あついお湯が出ます。

追いだき(高温さし湯)後に入浴するときは、湯かげんを手で確認し、よくかき混ぜてから入浴する


お湯または水が、浴そうのふるアダプター上部より5cm以上入っていない場合は、追いだき(高温さし湯)をしない

追いだき中は、浴そうの排水栓を抜かない


やけど予防のため。


 シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転「切」にしない


高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

 子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない

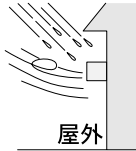
思わぬ事故の原因になります。

 浴そうのふるアダプター付近にもぐったりしない




 屋外に設置しない


雨水が浸入して、故障の原因になります。




屋外

 灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

火災の原因になります。

 修理技術者以外は修理・分解・改造をしない

火災や故障の原因になります。



 機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する

安全に使用していただくため。


必ずお守りください(安全上の注意)2

⚠️注意


【電源プラグがある場合】

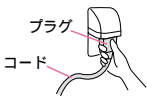
 電源プラグはぬれた手でさわらない
 感電の原因になります。





 電源プラグは根元まで確実に差し込む
 差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。





 電源プラグは、コードを持たずにプラグを持って抜く
 コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。





 電源プラグのほこりはときどき取る
 ほこりがたまると、火災の原因になります。

 必ずアースする
 機器が故障した場合、感電の原因になります。

 電源コード、電源プラグに無理な力を加えたり、加工をしない
 束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。
 感電、ショート、火災の原因になります。

 給湯、シャワー、お風呂を沸かす以外の用途には使用しない
 思わぬ事故を予防するため。

 太陽熱温水器とは絶対に接続しない
 お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

 乾電池に関する注意(お願い)
 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
 もしお客様で旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

🙏お願い

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない
 雑用水として使用してください。

浴そうのふるアダプターをタオルなどでふさがない穴に物を詰めない



お風呂沸かしができません。
 機器の故障の原因になります。

水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない
 給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものは、ときどきフィルター(金網)を掃除する
 わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください。

この機器の純正部品以外は使用しない
 思わぬ事故の原因になります。

機器のまわりはきれいにしておく
 まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

停電後(または電源プラグを抜いたあと)は、設定した現在時刻を確認する

停電すると運転が停止し、また設定した現在時刻がリセットする場合があります。

浴そう、洗面台はこまめに掃除する

湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

リモコンを分解しない
 故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない
 変形する場合があります。

浴室リモコンに故意に水をかけない
 防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

台所リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気をあてない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
 故障の原因になります。

業務用のような使いかたをしない

製品の寿命を短くします。
 業務用のような使いかたをした場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

水道法に定められた飲料水の水质基準に適合しない井戸水または温泉水で使わない
 水质によっては、機器を腐食させる原因になります。

凍結による破損を予防する(☞P32,33)
 水漏れや故障の原因になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(☞P33)

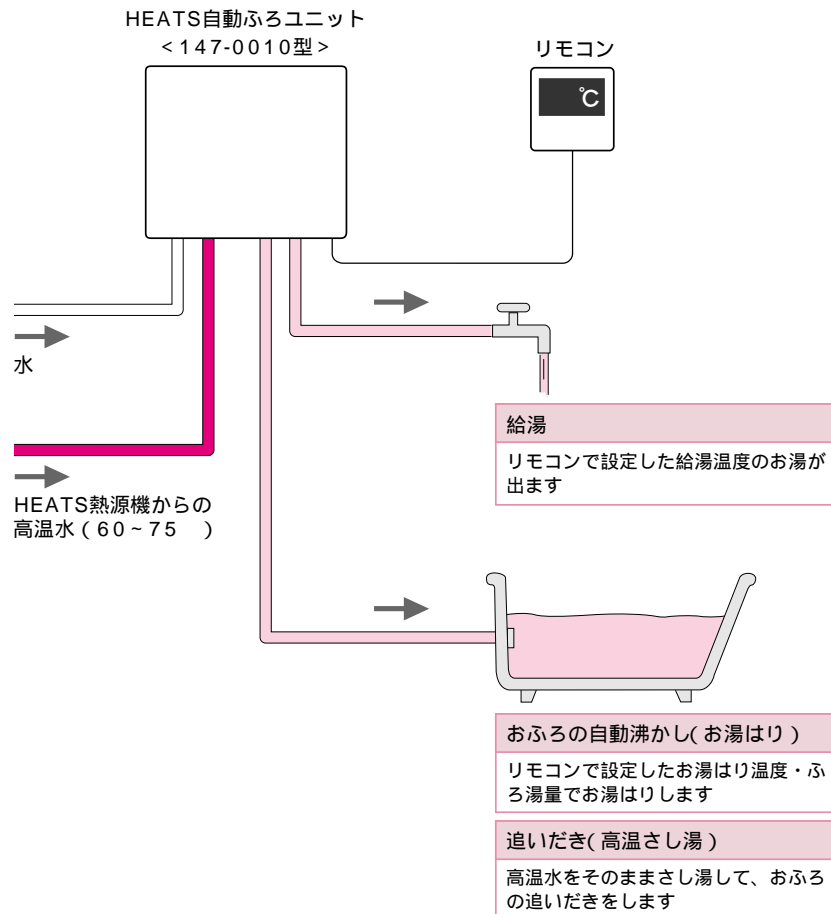
凍結を防止するため。

しくみ

HEATS自動ふるユニット<147-0010型>は、HEATS熱源機が供給する温水（60～75℃）と水を混ぜて、適温のお湯をつくります。

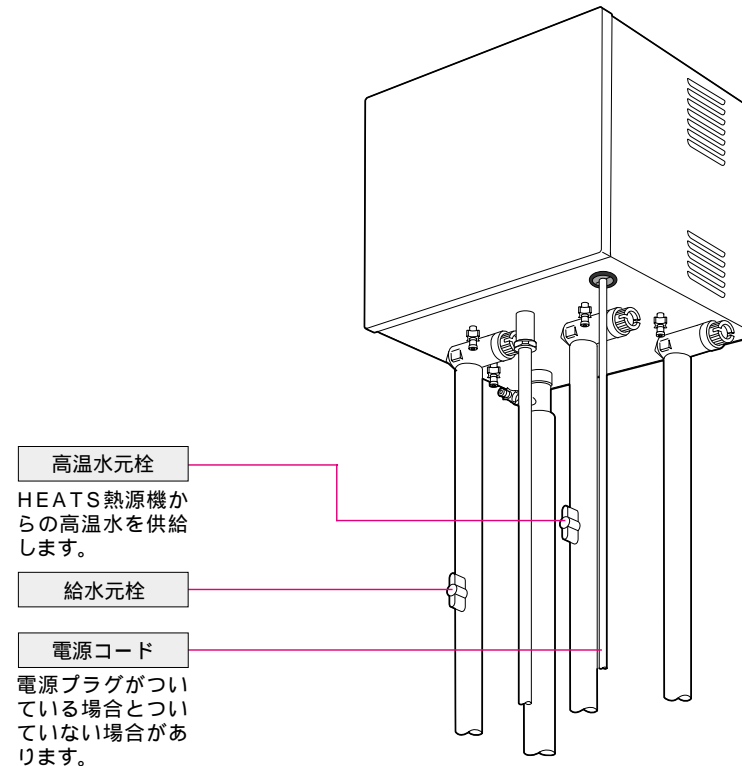
以下「高温水」とします。

【システムの概要】



各部のなまえとはたらき-1

機器本体



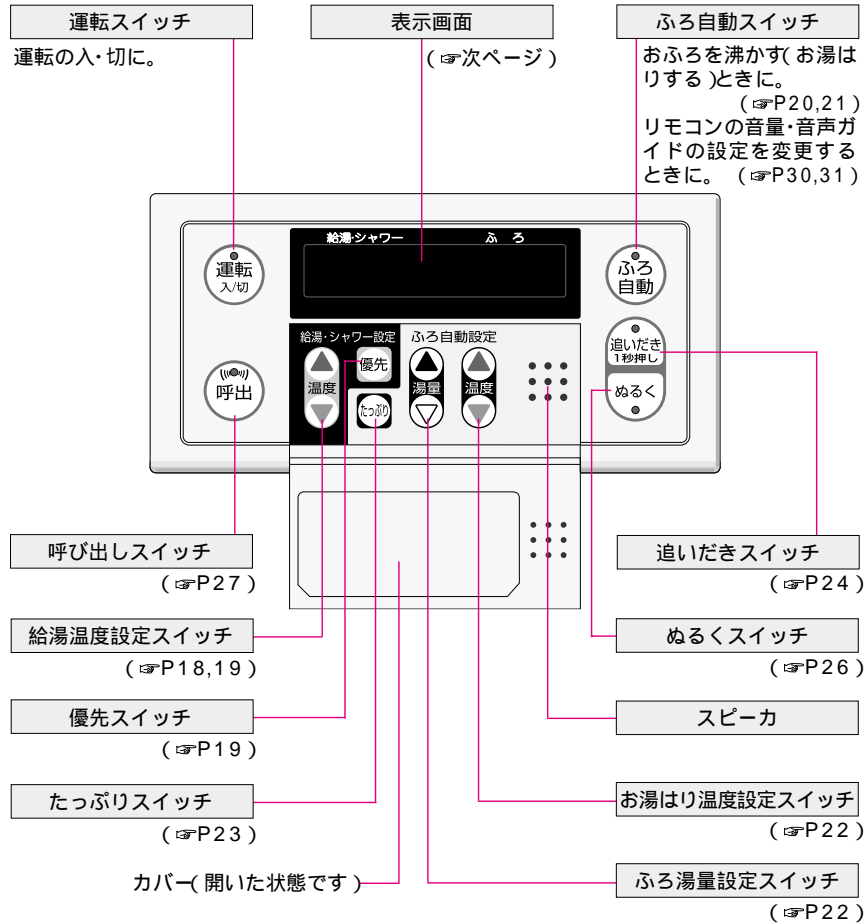
上のイラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・高温水元栓の位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき-2

浴室リモコン<別売品>

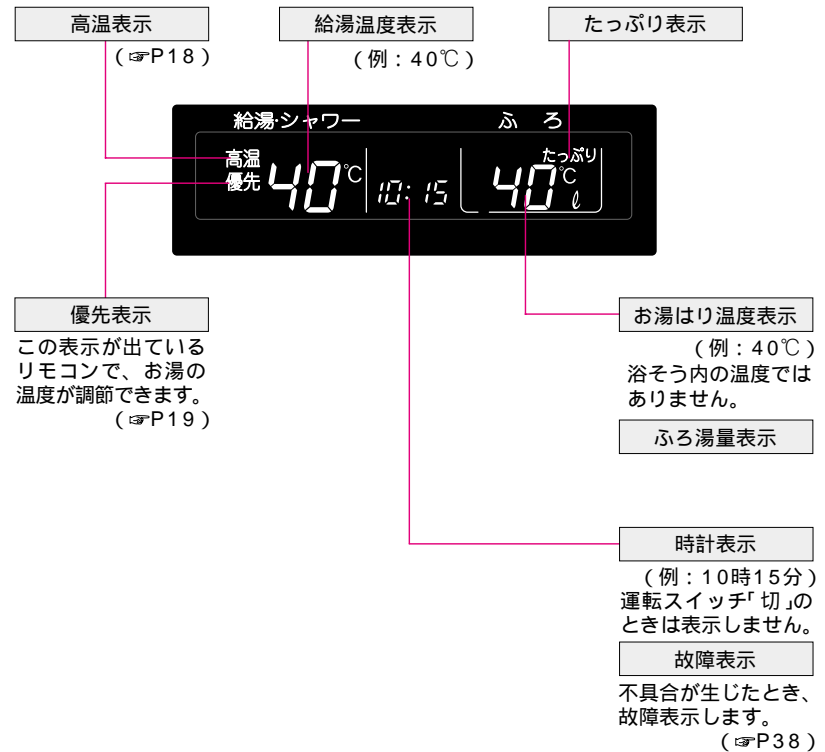
(浴室に取り付けます)



【浴室リモコン 138-3066型のみご使用の場合(台所リモコンがない場合)】
呼び出しスイッチおよび優先スイッチは機能しません。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

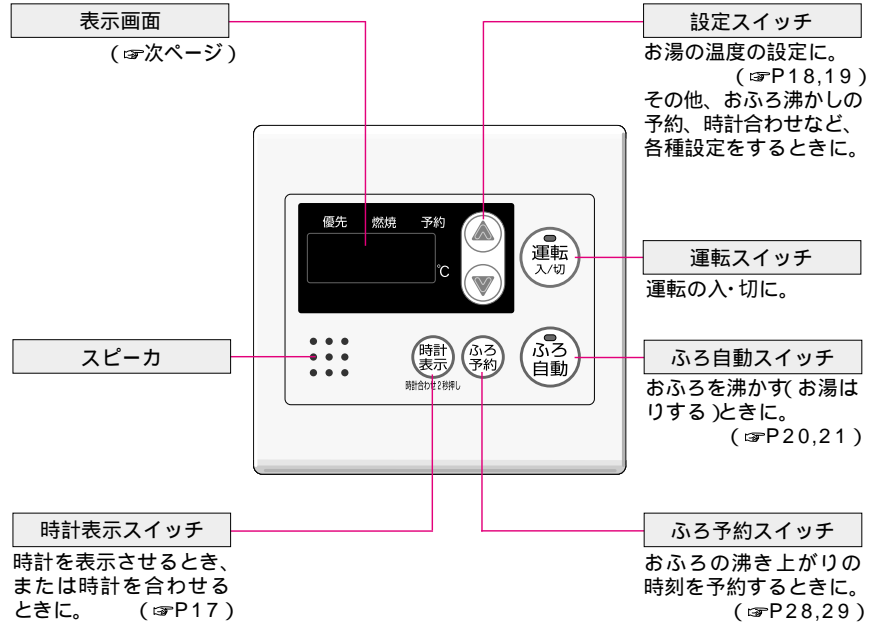


【浴室リモコン 138-3066型のみご使用の場合(台所リモコンがない場合)】
時計表示はありません。
お風呂の沸き上がり時刻の予約もできません。

各部のなまえとはたらき-3

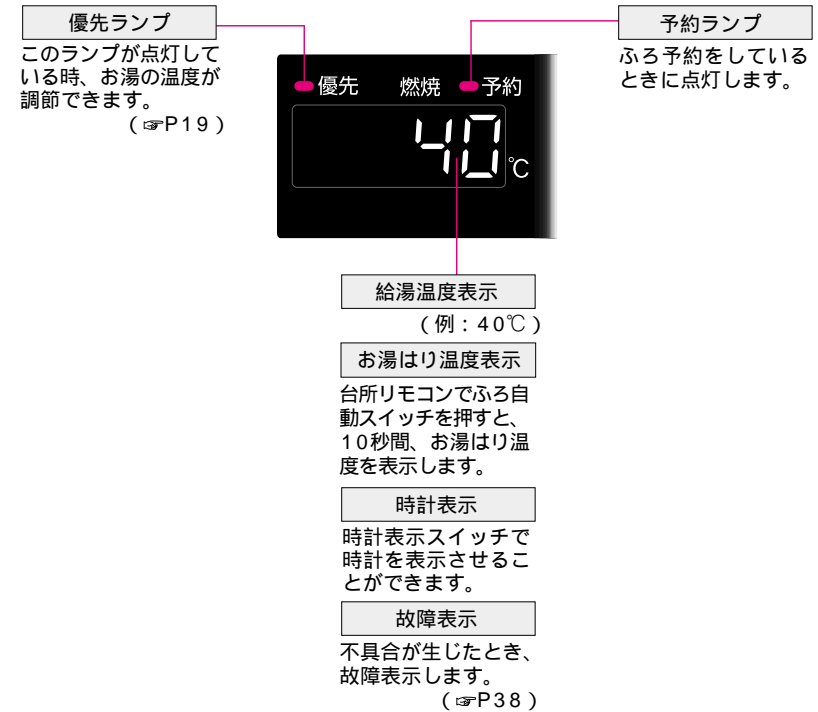
台所リモコン<別売品>

(台所などに取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

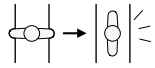


初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～4の手順でおこなってください。

1 給水元栓、高温水元栓を全開にする。

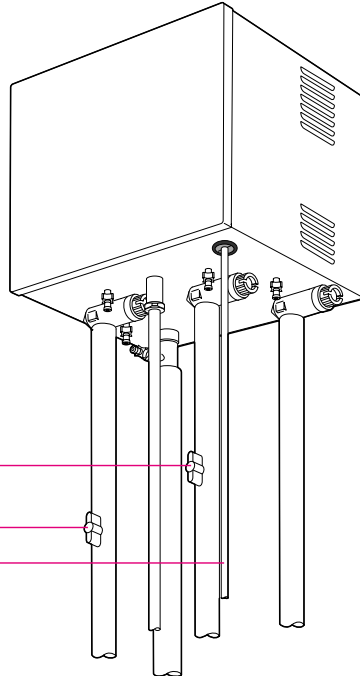
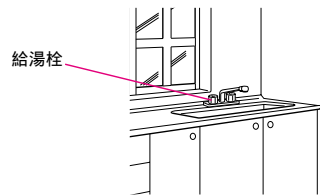


2 電源プラグを差し込む。
ぬれた手でさわらない
(電源プラグがない場合は電源ブレーカーを「入」にしてください)

3 リモコンの運転スイッチを「入」にする。



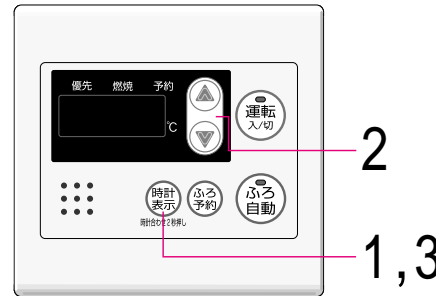
4 給湯栓を開け、お湯が出ることを確認し、再度閉める。



使いかた 時計を合わせる

(台所リモコンがある場合)

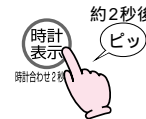
(台所リモコン)



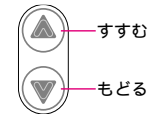
運転スイッチの「入・切」に関係なく時計合わせや時計表示ができます。(イラストは「切」の状態です)

時計を合わせる

1 時計表示スイッチを約2秒押す
(「0:00」が点滅するまで)



2 時計を合わせる



一度押す毎に1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。



例：「午前10時15分」のとき

3 時計表示スイッチを押す



点滅から点灯に変わり、時計が動き出します。



点滅

時計を表示させる

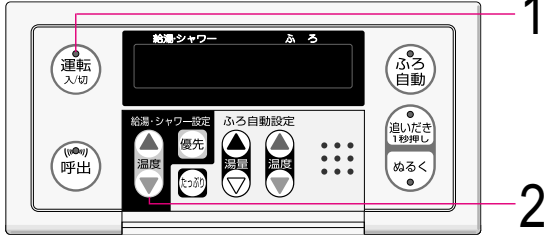
時計表示スイッチを押してください。もう一度押すと、表示が消えます。



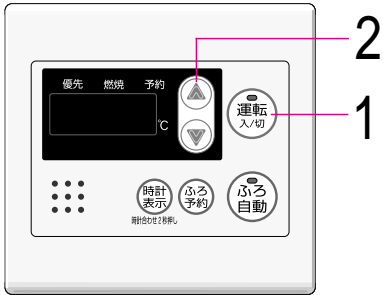
- * 時計表示中にお湯の温度を60℃に変更すると、時計表示は消えます。
- * 60℃の高温設定時に時計表示スイッチを押すと、10秒間時計表示し、その後元の画面表示に戻ります。
- * 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通电すると「0:00」に表示が変わりますので、時計合わせをしておいてください。

使いかた お湯を出す / お湯の温度を調節する

(浴室リモコン)

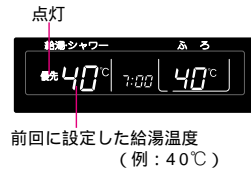


(台所リモコン)



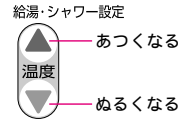
ここでは浴室リモコンでご説明します

1 運転スイッチを「入」にする



<一度設定すると記憶します>

2 給湯温度設定スイッチで給湯温度を調節する (変更しないときは温度を確認する)



3 給湯栓を開ける



4 使用後は給湯栓を閉める



お湯の温度の目安

(°C : 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど	シャワー、給湯など						給湯など			高温		

初期設定(工場出荷時) = 40°C

<故障ではありません>

*低温(食器洗いなど)に設定したときは、水温が高い場合、お湯の温度が設定温度よりも高くなる場合があります。

警告



やけど予防のために



*シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手で湯の温度を確認してから使用してください。

*60°Cに設定したときは、音声で「あついお湯が出ます」とお知らせし、右のような表示になります。

*表示の温度をよく確かめてから使用してください。60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。

*シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

*シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は「優先」を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

*少量の湯を出していたり開閉を繰り返すと、設定温度より高温になることがありますので注意してください。



お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください — 優先切替 (浴室リモコン・台所リモコンの両方がある場合) 設定温度は例です。

	湯温調節できない状態	湯温調節するには(優先切替)	湯温調節できる状態
浴室リモコン	「優先」表示していない 	優先スイッチを押す 	表示
台所リモコン	点灯していない 	運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする 	点灯

ふる運転中にこの操作をするとふる運転が停止します。

浴室リモコンのみをご使用の場合は、優先スイッチを操作しないでください。

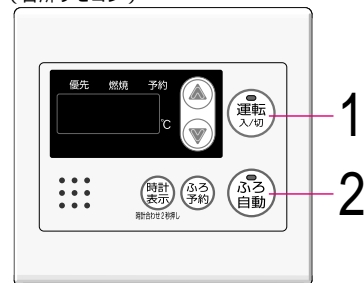
使いかた

お風呂を自動で沸かす(自動お湯はり)

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



ここでは浴室リモコンでご説明します

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。



2. 浴そうのふたをする。

1 運転スイッチを「入」にする



お湯はり温度 確認

お湯はり温度・ふろ湯量の変更のしかた

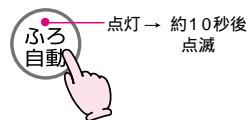
P22参照

お湯はり中に、給湯・シャワーを使用すると、設定したお湯はり温度のお湯が出ます。

<故障ではありません>

お風呂の自動沸かしが完了しないうちに、ふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。

2 ふろ自動スイッチを「入」にする



お湯はりを開始します。



入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わり、“もうすぐお風呂が沸きます”と音声でお知らせします。



沸き上がり (お湯はり完了)

メロディでお知らせします。



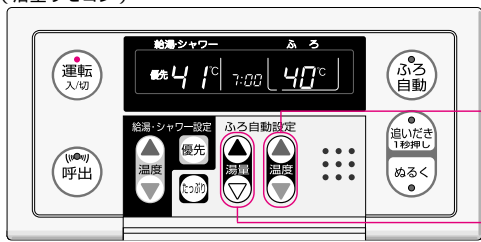
途中でお風呂沸かしをやめたいとき

ふろ自動スイッチを「切」にする。(ランプ消灯)



使いかた お湯はり温度・ふろ湯量を調節する

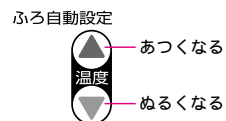
(浴室リモコン)



一度設定したお湯はり温度・ふろ湯量は、次回変更するまで記憶しています。

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

A お湯はり温度設定スイッチでお湯はり温度を調節する



お湯はり温度

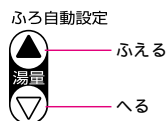
お湯はり温度の目安
(浴そう内の温度ではありません)

(℃: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ				ふつう						あつめ	

初期設定(工場出荷時)=40℃

B ふろ湯量設定スイッチでふろ湯量を調節する



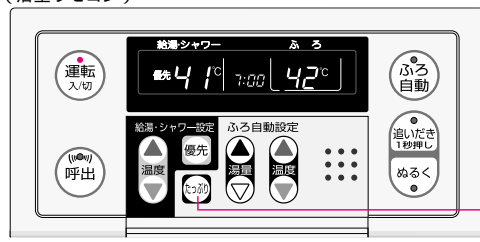
ふろ湯量

ふろ湯量の目安
= 初期設定値(工場出荷時)=180ℓ

設定湯量(目安)	浴そうの大きさ(目安)
400ℓ	
350ℓ	
300ℓ	1600タイプ
260ℓ	
240ℓ	1400タイプ
220ℓ	
200ℓ	1200タイプ
180ℓ	1100タイプ
160ℓ	900タイプ
140ℓ	800タイプ
120ℓ	
100ℓ	
80ℓ	
60ℓ	
40ℓ	

使いかた お風呂のお湯を増やす

(浴室リモコン)



運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 たっぱりスイッチを押す



設定したふろ温度のお湯を約20ℓたし湯し、自動的に止まります。



表示

たし湯を途中でやめたいとき

もう一度、たっぱりスイッチを押す。
(たっぱり表示消灯)

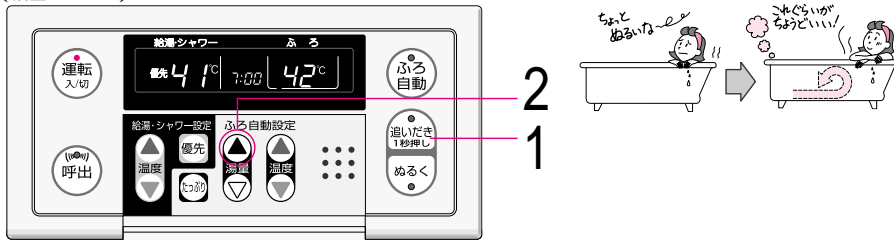


* たし湯中に給湯・シャワーを使用すると、設定したお湯はり温度のお湯が出ます。
* たし湯は、お風呂の自動沸かし(自動お湯はり)中は使用できません。

使いかた

お風呂の追いだき(高温さし湯)をする

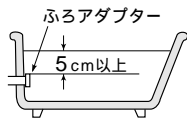
(浴室リモコン)



運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。



1 追いだきスイッチを1秒以上押す



“あついお湯が出ます”と音声でお知らせします。



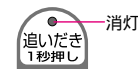
さし湯量

2 ふろ湯量設定スイッチでさし湯量を調節する



* 20, 30, 40%の値で調節できます。(目安の量)
 * 追いだき完了後、20%の設定に戻ります。

設定した量をさし湯すると追いだき完了



設定した量をさし湯すると追いだき完了

追いだきは、設定したお湯はり温度で自動的に停止しません。

途中で追いだきをやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。(ランプ消灯)



さし湯量の設定は20%に戻ります。

警告



やけど予防のために

【ふろアダプターから熱いお湯が出ます】

- * ふろアダプター付近は熱いのでさわらない。
- * 入浴しながら追いだきをするときは、ふろアダプター付近に身体を近づけない。追いだき停止後も、ふろアダプターから少しの間あついお湯が出ます。
- * 追いだき後に入浴するときは、湯かげんを手で確認し、よくかき混ぜてから入浴する。
- * お湯 または水 が、浴そうのふろアダプター上部より5cm以上入っていない場合は、追いだきをしない。
- * 追いだき中は、浴そうの排水栓を抜かない。

【沸かしすぎに注意】

- * 高温さし湯するため、追いだき完了時の浴そうのお湯の温度が、設定したお湯はり温度(☞P22)以上になる場合があります。追いだき中に適温になれば、途中で追いだきスイッチを押して止めてください。

* 「お風呂の追いだき」は、お風呂の自動沸かし中は使用できません。

* 追いだき中に給湯・シャワーを使用すると、追いだきは一時停止し、設定した給湯温度のお湯が出ます。給湯・シャワーを使用したあと、“あついお湯が出ます”と音声でお知らせし、追いだきを再開します。

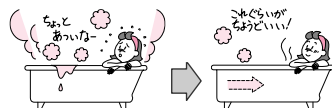
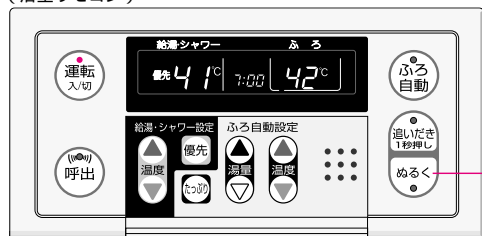
* 追いだき中に給湯・シャワーを使用すると、一時的に水が出たり、お湯の温度が変化したりする場合があります。

* 残り湯の温度が低い場合、追いだき完了時の浴そうのお湯が適温にならない場合があります。その場合は、再度追いだきスイッチを押してください。

使いかた

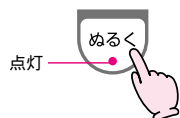
お風呂のお湯をぬるくする

(浴室リモコン)



運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

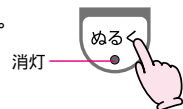
1 ぬるくスイッチを押す



10%の水がはいり、約1.5%のお湯がはいってから停止します。

ぬるく《さし水》を途中でやめたいとき

もう一度、ぬるくスイッチを押す。
(ランプ消灯)



約1.5%のお湯がはいってから停止します。

*「ぬるく」は、お湯の使用またはお風呂の自動沸かし(自動お湯はり)中は使用できません。
*「ぬるく」中に給湯・シャワーを使用すると、「ぬるく」は終了します。

使いかた

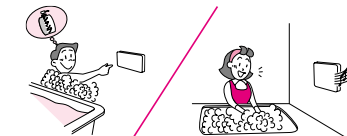
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

(台所リモコンがある場合)

(浴室リモコン)



浴室にいるときに何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを押す



チャイムで呼び出します。
押し続けると、手を離すまでチャイムをくりかえします。

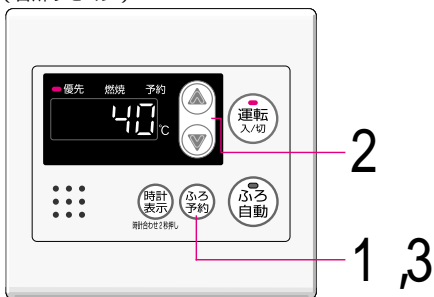
呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

使いかた

おふろの沸き上がり時刻を予約する

(台所リモコンがある場合)

(台所リモコン)



予約時刻(沸き上がり時刻)の約4分~40分前におふろ沸かしを開始するため、40分前までは予約してください。

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうのふたをする。
3. お湯はり温度とふろ湯量を確認する。(浴室リモコンで確認)



お湯はり温度

ふろ自動設定



どちらか押すとふろ湯量を確認できます



ふろ湯量

4. 現在時刻が正しいかどうかを確認する。

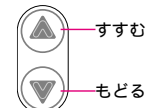
<一度設定すると記憶します>

1 ふろ予約スイッチを押す



一度沸き上がり時刻を設定している場合は、その時刻を表示します。

2 設定スイッチで沸き上がり時刻を設定する



一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。

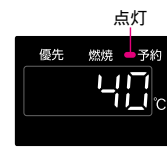


(例: 沸き上がり時刻「午後7時30分」のとき)

3 ふろ予約スイッチを押すまたは30秒放置する



給湯表示画面に戻ります。



運転スイッチを「切」にすると予約ランプのみ点灯します。

おふろ沸かしが始まる前に予約をやめたいとき

もう一度、ふろ予約スイッチを押す。(予約ランプ消灯)



おふろ沸かし開始

予約した時刻におふろが沸き上がるように、約4~40分前におふろ沸かしを開始します。



おふろ沸かしが始まったあとで、おふろ沸かしをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押す。(ランプ消灯)



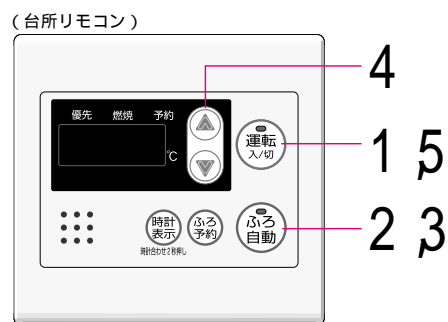
沸き上がり(お湯はり完了)

メロディでお知らせします。



- * 運転スイッチ「入・切」に関係なく予約できます。(イラストは「入」の状態です)
- * おふろの自動沸かし(自動お湯はり)中にお湯を使うと、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。
- * おふろの自動沸かし(自動お湯はり)中に給湯・シャワーを使用すると、設定したお湯はり温度のお湯が出ます。
- * 予約時刻より前に沸き上がる場合があります。

使いかた リモコンの音量・音声ガイドの設定を変更する



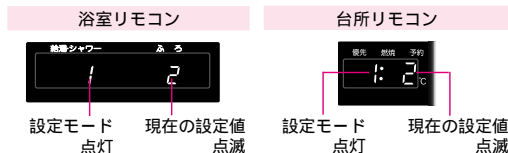
それぞれのリモコンで設定してください

1 運転スイッチを「切」にする

運転スイッチ「切」の状態でのみ、設定の変更ができます。



2 ふろ自動スイッチを2秒間押す(ピッと鳴るまで)



はじめは「音量設定モード」を表示します。

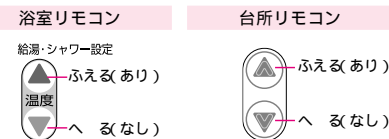
3 ふろ自動スイッチで設定モードを選ぶ



押すごとに切り替わります。

表示画面は浴室リモコンでご説明します

4 (浴室リモコン) 給湯温度設定スイッチで変更する (台所リモコン) 設定スイッチで変更する



□ = 初期設定(工場出荷時)

	リモコン表示	1	2	3
音量	□	小	中	大
音声ガイド	□□ (あり) □□ (なし)	声でお知らせします	声でお知らせしません	
変更しないでください	□□	「□□」の状態のまま変更しないでください。 変更すると一瞬「□□」を表示します。		

5 そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを「入」にする



使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくで運転スイッチ「切」の状態に戻ります。

凍結による破損を予防する

お願い

- * 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
- * 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かない。
(または、電源ブレーカーは「切」にしない。)
(運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。)

* 給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒータを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

浴そうの水を排水する。

冷え込みが厳しいとき(注)は、以下の処置をする。

機器だけでなく、給水・給湯配管なども同時に凍結予防できます。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・太さ約4mm)を流したままにしておく。
サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
3. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。



(注) 外気温が極端に低くなる日(-15以下)や、それ以上の気温でも風のある日

- * サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- * この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

1. 給水元栓・高温水元栓を閉める。
2. リモコンの運転スイッチを「切」にし、給湯栓を開ける。
3. とまどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

注意



お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

水抜き栓などからお湯または水が約300cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。高温水水抜き栓からは高温のお湯が出るため、気を付けて作業してください。

水抜きの前に

- 1 給水元栓、高温水元栓を閉める。
- 2 すべての給湯栓を全開にする。

機器の水抜き

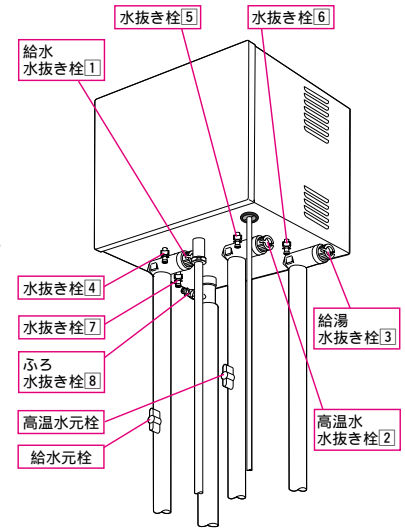
- 3 給水水抜き栓①、高温水水抜き栓②、給湯水抜き栓③を左に回して、外す。(排水します)
- 4 水抜き栓④⑤⑥⑦、ふろ水抜き栓⑧を左に回して開ける。(排水します)

ふろ側の水抜き

- 5 浴そう内の水を完全に排水する。
- 6 リモコンの運転スイッチを「入」にする。
- 7 1) ふろ自動スイッチを「入」にし、約15秒たってから「切」にする。
2) 1)の操作を3回くりかえす。
- 8 運転スイッチを「切」にする。

最後に

- 9 <電源プラグがある場合> 電源プラグを抜く。
ぬれた手でさわらない
- <電源プラグがない場合> 電源ブレーカーを「切」にする。
- 10 すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓、すべての給湯栓を開める。



<水抜き栓はこんな形をしています>



水抜き後の再使用のとき

1. すべての水抜き栓、すべての給湯栓が開まっていることを確認する。
2. 給水元栓、高温水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. <電源プラグがある場合> 電源プラグをコンセントに差し込む。
<電源プラグがない場合> 電源ブレーカーを「入」にする。

日常の点検・お手入れのしかた

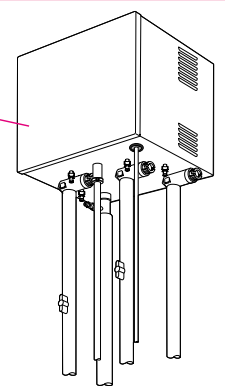
⚠️ 注意



点検・お手入れは、運転スイッチ「切」にしておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

点 検 (月 1 回程度)

- チェック
- * 機器の外観に異常な変色や傷はないか？
 - * 運転中に機器から異常音が聞こえないか？
 - * 機器・配管から水漏れはないか？
- ➔ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。



お手入れ (定期的)

機器本体

機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リモコン

リモコンの表面の汚れは、湿った布でふいてください。

リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。
変形する場合があります。
浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
(台所リモコンは防水タイプではありません。)

(つづく)

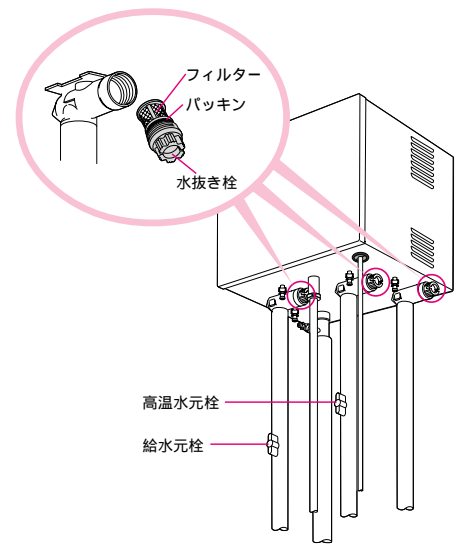
(つづき)

給水水抜き栓、高温水水抜き栓、給湯水抜き栓 (フィルター付)

給水水抜き栓、高温水水抜き栓、給湯水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。
高温水水抜き栓からは高温のお湯が出るため、気を付けて作業してください。

1. 給水元栓、高温水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. それぞれの水抜き栓を外す。
4. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。
(水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください)
5. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
6. すべての給湯栓を閉める。
7. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



< 定期点検のすすめ (有料) >
ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

「温度」に関すること

給湯栓を開いてもお湯が出てこない	<ul style="list-style-type: none"> * 給水元栓・高温水元栓が全開になっていますか？ * 断水していませんか？ * 給湯栓は充分開いていますか？ * 給水水抜き栓、高温水水抜き栓、給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていますか？(P35) * 凍結していませんか？ * 運転スイッチは「切」になっていませんか？
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	<ul style="list-style-type: none"> * 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。 * 追いだき中に給湯・シャワーを使用すると、一時的に水が出る場合があります。
低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> * 給水元栓・高温水元栓が全開になっていますか？ * 給湯温度設定は適切ですか？(P18,19) * 水温が高いときに、低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 * 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
高温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> * 給水元栓・高温水元栓が全開になっていますか？ * 給湯温度設定は適切ですか？(P18,19) * お湯はりまたはお湯中に台所などでお湯を使用すると、設定したお湯はり温度のお湯が出ます。お湯はりまたはお湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため) リモコンの表示はそのままです。 <例：給湯温度の設定60 お湯の温度40 >
給湯栓を絞ると設定した温度のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> * 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5ℓ以下になると、お湯の温度制御ができません。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯温度の調節ができない	<ul style="list-style-type: none"> * 操作しているリモコンに優先切替していますか？(P19) * 【浴室リモコン138-3066型のみご使用の場合(台所リモコンがない場合)】優先スイッチを押すと給湯温度が変更できなくなります。誤って優先スイッチを押してしまった場合は、再度優先スイッチを押してください。(優先表示が点灯し、給湯温度が変更できます)
お風呂のお湯がぬるい お風呂のお湯があつい	<ul style="list-style-type: none"> * お湯はり温度設定は適切ですか？(P22) * 追いだき(高温さし湯)は、設定したお湯はり温度で自動的に停止しません。(P24,25)
設定したお湯はり温度どおりに沸き上がらない	<ul style="list-style-type: none"> * お湯はり中にお湯はり温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。

「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が変化する	<ul style="list-style-type: none"> * お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、お風呂の自動沸かしをする、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。
------------------	---

(つづき)

給湯栓から出るお湯の量が変化する(つづき)	<ul style="list-style-type: none"> * 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量に変化するものがあります。
お風呂の自動沸かしで、設定した湯量にならない	<ul style="list-style-type: none"> * ふろ湯量設定は適切ですか？(P22) * お風呂の自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」したり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。

「リモコン」に関すること

運転ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> * 停電していませんか？ * <電源プラグがある場合>電源プラグが差し込まれていますか？ <電源プラグがない場合>電源ブレーカーが「入」になっていますか？
時計表示が0:00になっている	<ul style="list-style-type: none"> * 停電後、再通電すると時計表示が0:00になりますので時計合わせしなおしてください(P17)。なお、給湯温度表示・お湯はり温度表示・ふろ湯量表示などもお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので、確認してください。

「音」に関すること

浴そうのふろアダプターから「ポコ、ポコ」と空気の出る音がする	<ul style="list-style-type: none"> * お風呂の配管などにたまった空気や、逆流防止機能装置から入った空気が出る音で、異常ではありません。
運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモーターが動く音(クックッ、クー)がする	<ul style="list-style-type: none"> * 再使用時にお湯の温度を早く安定させるために、機器が作動している音です。

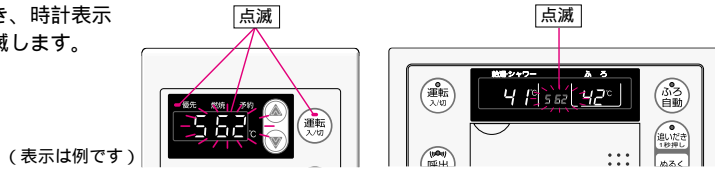
その他

お湯が白く濁って見える	<ul style="list-style-type: none"> * 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。
お風呂の自動沸かしに通常より時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> * お風呂の自動沸かし中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はりに時間がかかります。
追いだきスイッチを押しても追いだきしない	<ul style="list-style-type: none"> * 浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？ * 水がふろアダプターより上部にある場合は、しばらくしてから再度追いだきスイッチを押してください。
浴そうや洗面台が青く変色した	<ul style="list-style-type: none"> * 浴そうや洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。浴そうや洗面台をこまめに掃除することにより、着色しにくくなります。

故障・異常かな？と思ったら-2

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。



(表示は例です)

故障表示	原因	処置
160 5.62 6.61	断水や水抜き栓のフィルターづまりなどで水が通っていないため	いったん運転スイッチを「切」にし、給水栓、高温水栓が開いているか、断水していないか(カランから水が出るか)、給水水抜き栓・高温水抜き栓のフィルターが詰まっているかを確認し、必要な処置をしてください。その後、通水を確認してから再使用してください。 高温水抜き栓のフィルターの掃除をするときは、高温のお湯が出るため、気を付けて作業してください(P35) この処置をしてもなお繰り返し表示が出るときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

上記以外の表示が出るとき・わからないときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

主な仕様

仕様能力表

製品名	147-0010型
型式名	HAU-1
種類	給湯方式 先止め式
設置方式	PS内壁掛設置型
水圧	使用水圧 kPa 9.81~9.81 (1.0~10.0kgf/cm ²)
	作動水圧 kPa 9.81 (0.1kgf/cm ²)
最低作動流量 ℓ/分	3.5
給湯最大出湯量 ℓ/分	24
外形寸法 mm	高さ245×幅292×奥行244
質量(本体) kg	7
接続口径	給湯 R1/2
	給水 R3/4
	給水 R3/4
	高温水 R3/4
	オーバーフロー R1/2
電源	AC100V (50/60Hz)
電気関係	消費電力 23/23
	(50/60Hz) W 凍結予防ヒータ 94
待機消費電力	運転スイッチ「入」約9.0W、「切」約6.5W <台所・浴室リモコン取付>
安全装置	過熱防止装置、凍結予防装置、漏電安全装置、誘導管保護装置

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P36~38の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

品名 …………… 147-0010型
 お買い上げ日 …… (保証書をご覧ください)
 異常の状況 …… (故障表示など、できるだけ詳しく)
 ご住所・ご氏名・電話番号
 訪問ご希望日



保証について

別添で保証書がついています。

必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。

保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。

但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。